

1月 さつき園だより

平成24年1月

さつき幼稚園

理事長 萩谷雅一

新年明けましておめでとうございます。保護者の皆様には健やかに新しい年を迎えられたこととおもいます。昨年は、なでしこワールドカップ優勝のような嬉しいニュースもありましたが、3月に大震災があり辛いことも多い年でした。今年は辰年、震災復興とともに昇り竜のような勢いのある年になって欲しいものです。

こどもたちは冬休みが明けるのを待ちかねていたように元気に登園してきています。一方で風邪も広まりつつあるようなので注意が必要です。3学期は1年間の仕上げの学期で、2月には発表会も控えています。また年長さんは、舞洲アリーナでのドッジボール大会もあります。保護者の皆様とともに、こどもたちの活躍と成長を楽しみにしているところです。

ところでこどもたちは冬休みの間、家ではどんなふうにしていましたか？なかなか云うことをきかず、手を煩わせたこともあったことでしょうか。「幼稚園での参観などでは、ずいぶん成長したと感じたのに家では駄目だわ」と嘆かれる親御さんの声が聞こえてくるようです。でも少し大目にみてあげてください。園できちんとできるだけでも大進歩、10日の始業式ではみんなしっかりと話をきいていて感心しました。常にきちんとしているのは、大人でも難しいですから休みの間に家で少し甘えるのは許してあげてください。

冬休みの間に少し園の補修をしました。まず、去年の秋の台風で傷んだためはずしていた屋上の看板（園の名前が書いてある看板）を補修して掛け直しました。新品同様となり、再び近鉄線からよく見えるようになりました。あと、トイレも少し改修しました。子供用洋式便器を増やし、和式は各階一つだけにしました。（小学校が和式の為、練習用に一つだけ残しました）また、大人用も保温付き洋式にしました。それから1階の洗い場にお湯がでるシャワーをつけ、緊急時（？）に対応できるようにしました。あと配管も変えました。

これから1年でもっとも寒い季節となります。「冬来たりなば春遠からじ」厳しい冬もいつまでも続くわけではなく春はすぐそこまで来ています。寒さに負けずにがんばりましょう